



給食会だより

第128号

〔公財〕川崎市学校給食会



〒210-0004 川崎区宮本町6番地（明治安田生命ビル4F）

TEL 200-3298,3300 FAX 222-1442

5月は多くの学校で運動会が行われました。徒競走のゴール近くではビデオやカメラを持つ保護者が何列にも重なり、一段と盛り上がったことでしょう。今回は物資選定委員会委員長ご挨拶、給食会パンフレットの送付、物資選定委員会の一日の様子をお伝えいたします。



給食によって育つ ～元気の源、給食～

物資選定委員会委員長 名取 光彦（平間小学校）

新年度が始まり、2ヶ月が過ぎようとしています。入学式の時に、給食が楽しみと子どもたちに聞くと、元気な声が返ってきました。その1年生も最初の頃は、食べるのに苦戦している子が多く見られました。特にきな粉パンの時には、手だけでなく、口の周りにもついたきな粉を何度も洗いに行っていました。しかし今は、給食のルールや食べ方を覚えて楽しく食べている姿が多く見られます。1年生だけでなく、食によって、知・徳・体とバランスよく育っているのを日々感じています。

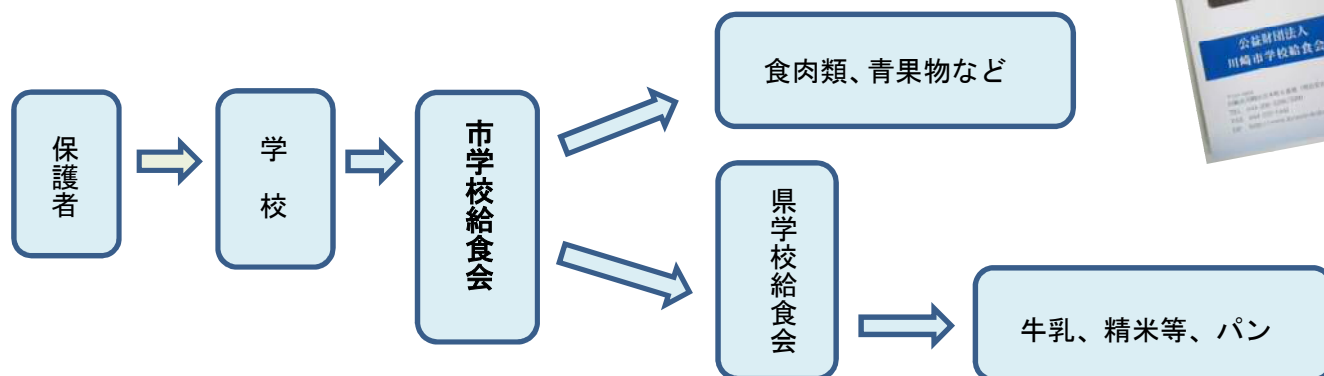
学校教育には、欠かせない給食。その給食をつくる上で大事な素材や食品の選定する場に関わり、3年目になりました。各地区選出の給食主任と栄養教諭・学校栄養職員、校長4名、オブザーバーとして各地区の栄養教諭・学校栄養職員の方々が参加し、一品ごとに、子どもたちが口にする最適なものを選んでいきます。味や質はもちろんですが、子どもたちの大きな楽しみがより安心・安全につながるように多くの人々の支えがあることを毎回の物資選定委員会で強く感じています。

今年度も子どもたちの元気の源をつくる給食づくりに、委員会の皆様とともに努めていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

新1年生保護者用の「給食会パンフレット」をご活用下さい。

今年度も新1年生保護者用 **給食会パンフレット** 「もぐもぐ・すくすく 子どものよろこぶ 学校給食」を、5月10日（水）の集配日にお配りいたしました。内容は「給食会の役割」「給食費・給食物資の流れ」「献立ができるまで」「給食会の取り組み」「給食会の事業・歩み」について図や写真で紹介したものです。

例えば **給食費の流れ** のページには、保護者から学校経由で給食会に送金された給食費が、食肉や豆腐類、青果物業者などへ支払いされるルートと県給食会を通して精米やパン、牛乳業者へのルートが次のようにわかりやすく図示されていますので、ご活用下さい。



5月11日（木） 物資選定委員会開催



この日、中原市民館において、物資選定委員会が行われました。各区代表の給食主任、各区代表の栄養職員、校長会代表、川崎市 PTA 連絡協議会の代表、健康給食推進室スタッフが参加し、投票による6月分の物資選定を行いました。

9：30頃から、業者が搬入した給食用物資を受け取ります。

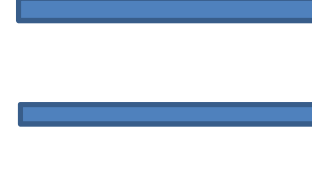
物資選定委員会の1日



ワカメやインゲン豆を水に浸す分だけを取りわけます。



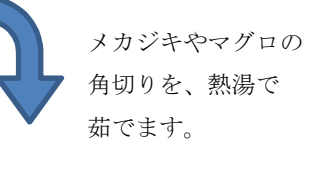
調理が終わると、調理台を清掃し、皿を並べられるようにします。



ホキフライやししゃも、ハンバーグを、一口サイズに切り分けます。



サケやサバの切身をレンジで加熱します。



メカジキやマグロの角切りを、熱湯で茹でます。



とり肉や豚肉は、焦げ目が着かないよう、フライパンで火を通します。

14：30から会議室では、物資選定委員会が開催されます。



並行して、料理室では、物資の試食ができるよう調理台に、物資の乗った皿を並べます。



各区代表の給食主任と栄養職員、市 PTA 連絡協議会の代表等の物資審査委員によって、試食、物資選定が行われます。

味やサイズ、調理のしやすさ等、いろいろな観点から判断して、翌月使う物資を投票で決定します。

